



大げやき

こころざし高く
思いやりのある
深小っ子の育成



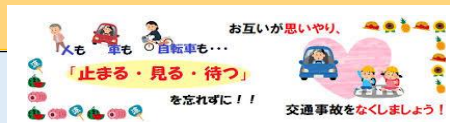
大変お世話になりました～1学期が終わります～

校長 新井英男

本日7月20日(火)をもって1学期が終わります。保護者の皆様、地域の皆様には、深谷小学校の教育活動に対しまして、様々な面からご理解とご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

1学期の授業日数は、70日間でした。この70日間の間に子供たちは、それぞれに目標を持ち、努力しました。4月8日の入学式・始業式の時から心も体も大きく成長しました。子供たちの4月の時の写真と今の様子を比べてみると、それぞれが成長した顔になっています。

さて、いよいよ明日から37日間の長い休みとなります。子供たちが1学期に学校に来た日数の半分以上の休みですから、いかに長いか分かります。1日のスケジュールや休み中に取り組む課題も子供自身(家庭)が決め、計画的に進めることとなります。また、夏休みの生活についての約束事や社会のルールを自己責任で守ることも求められます。学校では、休み中の計画表の作成や子供たちの事故防止、休み中の生活などについて指導を行いました。ご家庭でも子供たちが安全で価値ある夏休みを過ごすための指導をお願いいたします。



命を大切にする! <安全・安心な夏休み>

自分の命、周囲の人の命を大切にしたい行動をとってほしいと思います。交通ルールやマナーを守る、危険な場所では遊ばないなど、夏休みのきまりや家族で決めた約束をしっかりと守ってほしいと願っています。また、規則正しい生活(早寝・早起きと食事)も大切です。むし歯の治療等、治療勧告書の出ているものは、夏休み中にしっかりと治療を済ませるようにお願いいたします。

心と体、頭も鍛える! <よく学び、よく遊ぶ夏休み>



夏休みは、たくさん勉強をして、たっぷり遊ぶ時間があります。夏休みの課題のやり残しがないようにしっかりと取り組むとともに、夏休み前の学習内容を復習し、自分のものにしておくことが大切です。じっくりと読書に親しむのもいいですし、様々な方法で体を鍛えることもいいと思います。また、自分の好きなことや趣味などに打ち込む時間もあるはずです。「学び」と「遊び」で、心と体、そして頭も鍛えてほしいと思います。

新しい自分を発見する! <挑戦する夏休み>



自分で挑戦する課題を決めて、チャレンジしてほしいと思います。自由課題を選んで取り組んだり、コンクールに応募したりしてみることもいいと思います。自分なりの目標を決めて、その達成に向けて努力することも挑戦です。

また、家族の一員として、自分がすべき役割を決め、責任をもって実行することも挑戦です。新しい自分を発見するためにも、様々なことに挑戦してほしいと思います。

ほめる種をまく



国語教育に力を注いだ、大村はま先生の「灯し続けることば」から、その有名な一節を紹介いたします。

子どもは、ほめることが大切です。でも、いいことがあったらほめようというのではなく、ほめることが出てくるように、ほめる種をまいていくことを考えたいと思います。

そうせずに、いいことがあった子、よくできた子だけをほめていくと、まんべんなくほめるというわけにはなかなかいきません。

また、少し学年が上になりますと、ほめるに値しないことをほめられたときは、喜ぶよりもむしろいたわられているような辛い気持ちになるのではないのでしょうか。

ほめる大切さと、ほめる種をまく大切さを並べて、いえ、種をまくことの方を重く心にとめておきたいものです。

これは、教師向けに書かれたものですが、家庭にも通じるものがあると思います。「子供はほめて育てる」という言葉もありますが、ほめて、自信をつけさせて、やる気にさせていきたいものです。

毎月行っている『暗唱チャレンジ』は、1年生も2年生も、4月から7月まで、ほとんど全員が合格しています。3年生以上の子も同様です。子供たちが全員合格し、「やればできる」という自信をつけてもらうという意味と、この「ほめる種をまく」という意味があります。ご家庭でも、大いにほめてあげてください。

夏休み中は、家でずっと過ごすこととなりますが、ご家庭でもほめる種をまいて、お子さんをほめながら過ごしていただければ幸いです。

★8月28日(土)7時～9時 PTA奉仕作業があります。お子さんと一緒に参加していただきます。暑い中での作業となりますので、暑さ対策をし、マスクを着用してお願いいたします。

1学期の表彰について

1 埼玉県硬筆展覧会

- 推薦賞 1-2 山口 大我
- 優良賞 4-2 山口 観月、6-3 巴 柚奈

2 深谷市硬筆展覧会入選

- 1-1 今井源之介、1-2 秋山 志保、1-3 江口 友菜
- 2-1 柴崎 杏、2-2 奥平 湊仁、2-3 押野見 希
- 3-1 木村 優里、3-2 長岡 咲良
- 4-1 江口 美羽、4-2 高橋 愛生
- 5-1 宮阪 蒼史、5-2 田中 良侑
- 6-1 塚越まり奈、6-2 萩原 幸保、6-3 鵜養紘大朗



※歯・口の健康に関する作品(図画・作文・標語)については、保健だよりに掲載済

毎日更新している**本校のホームページ**から



(深谷小HP)

緊急連絡ページ

6月19日

★6月『緊急連絡運用テスト』を11日(金)～17日(木)に実施しました
 <アンケートの結果>

1 子供たちが家でどのように読書をしているか？	2 家庭で親子読書をしているか？
① 自分から読書をしている 54.4%	① よくしている 15.2%
② 言われて読書をしている 21.0%	② 少ししている 31.7%
③ 読書をしていない 24.6%	③ ほとんどしていない 39.9%
	④ 全然していない 13.2%

※考察

◆家で読書をしていない子がこんなに(4人に1人)いることに驚いてしまいました。もう少し、読書をしていく子を増やしていきたいです。

◆親子で読書をしている家庭の方が、子供たちも自分から読書をしていることが分かりました。読書をする環境をつくるということが大切なようです。

学校全体の登録率は、**84.1%**でした。

ご協力、ありがとうございました。

6月22日 **さすが深谷小をリードする5・6年生**

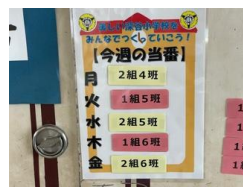
～朝からきれいな階段～

昨年度から始まった東西の階段掃除。昨年度の6年生(現中1)が月曜日だけ行っていた階段掃除を昨年度の5年生(今の6年生)が火曜日から金曜日まで、自分たちから進んで行ってきました。

今年度は、はじめ、今の6年生が全ての日に行ってくれていました。すると、今度は、5年生の子供たちから自分たちも階段掃除をしようという声があがり、やってくれることになりました。

今は、**東の階段を5年生、西の階段を6年生**が行ってくれています。朝から、階段がとってもきれいです。気持ちよく教室に行くことができます。さすが、深谷小をリードしてくれる5・6年生です。5・6年生が始めてくれた階段掃除は、きっと、**深谷小学校の伝統**となっていくことでしょう。

10年後、20年後、…50年後も、深谷小学校の朝の階段掃除が続いていたら、こんなにうれしいことはありませんね。今の5・6年生が、「深谷小の朝の階段掃除は、自分が小学生の時から始めたんだよ。」と言えますね。



6月22日 **NHKさいたま放送局のHPに**

～本校の「藍の種」手作り看板が掲載～

NHKさいたま放送局の「藍のたねプロジェクト」に本校の様子が掲載されています。前回の草むしりに続いて、今度は、手作り看板のことが掲載されています。ご覧ください。

<今回の掲載>

<前回の掲載>

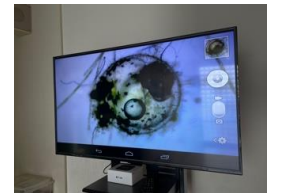


6月23日 **メダカの心臓の動きが見えます**

～心臓が動き始めました！～

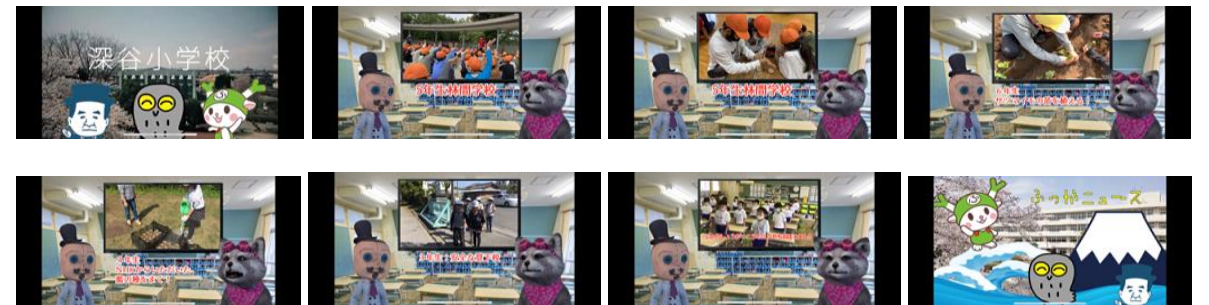
図書室の隣に設置した「メダカの成長コーナー」。顕微鏡でメダカの卵の中の変化を拡大したテレビで見てもらっています。

昨日回ったときには動いていなかったのですが、今日は、心臓が動いているのがよく見えました。これからの成長が楽しみです。



7月2日 **YouTubeでの配信～ふっかチューブ～**

今回は、5年生の日帰り林間学校、6年生のサツマイモ植え、4年生の藍植え等の内容になっています。



※ 夏季休業中、1学期末に撮影した内容をまとめたものをYouTubeで「ふっかチューブ」配信を行います。6年生の修学旅行等の内容になっています。どうぞ、ご覧ください。